

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年11月26日(2020.11.26)

【公開番号】特開2019-63147(P2019-63147A)

【公開日】平成31年4月25日(2019.4.25)

【年通号数】公開・登録公報2019-016

【出願番号】特願2017-190222(P2017-190222)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和2年9月29日(2020.9.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

正面から見て遊技機枠の右側に配された右側可動体、及び、前記遊技機枠の左側に配された左側可動体と、

演出を制御可能な演出制御手段と、を備え、

前記右側可動体および前記左側可動体は、所定の閉状態と所定の開状態とをとることが可能であり、

前記演出制御手段は、前記右側可動体と前記左側可動体とを共に前記閉状態から前記開状態に変化させる可動演出を実行可能であることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1に記載の遊技機であって、

前記右側可動体および前記左側可動体が共に前記開状態であるときの前記遊技機枠の左右方向の幅寸法は、前記右側可動体および前記左側可動体が共に前記閉状態であるときの前記遊技機枠の左右方向の幅寸法よりも長いことを特徴とする遊技機。

【請求項3】

請求項2に記載の遊技機であって、

前記右側可動体と前記左側可動体とが左右対称の形状であることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の遊技機は、

正面から見て遊技機枠の右側に配された右側可動体、及び、前記遊技機枠の左側に配された左側可動体と、

演出を制御可能な演出制御手段と、を備え、

前記右側可動体および前記左側可動体は、所定の閉状態と所定の開状態とをとることが可能であり、

前記演出制御手段は、前記右側可動体と前記左側可動体とを共に前記閉状態から前記開

状態に変化させる可動演出を実行可能であることを特徴とする遊技機である。